

令和 3 年度
社会福祉法人古河市社会福祉協議会
事 業 報 告 書



社会福祉法人古河市社会福祉協議会

— 目 次 —

社協組織	P 3
1. 法人運営	P 4
(1) 理事会、評議員会、監事会、各委員会の開催	
(2) 財源確保	
(3) 広報、啓発活動	
(4) その他関連事業	
2. ボランティア活動の推進・福祉人材育成事業	P 10
3. 支援・援助事業	P 13
4. 貸付事業	P 17
5. 共同募金への協力	P 17
6. 介護保険事業	P 18
7. 障害者総合支援事業	P 19
8. 受託事業	P 19
9. 指定管理事業	P 26

令和3年度 古河市社会福祉協議会 事業報告書

令和4年3月31日現在

社協組織

執行体制（38名）

・会 長	1名	・副会長	2名	・常務理事	1名
・理 事	9名	・監 事	2名	・評議員	23名

職員体制（113名） 【R2年度122名】

○事務局（正職・嘱託）47名 【R2年度47名】

・局長1名	・次長1名	・課長1名	・副参事1名	・課長補佐5名
・係長7名	・主幹7名	・主事8名	・嘱託12名	・再任用4名

○臨時職員4名 【R2年度8名】

（内訳）

・地域福祉係	0名	・地域包括支援センター	2名
・総和老人福祉センター	1名	・在宅支援係	1名

○非常勤職員62名 【R2年度67名】

（内訳）

・登録ホームヘルパー	32名	・日常生活自立支援事業支援員	15名
・せせらぎの里	3名	・ふれあいの湯、デイスティ	11名
・給食サービス	1名		

図1 雇用形態別職員表

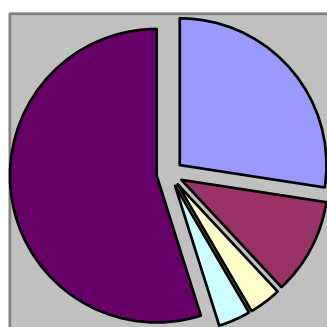
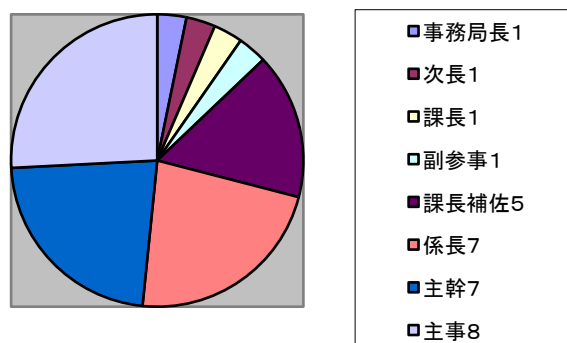


図2 役職別職員表



1. 法人運営

(1) 理事会・評議員会・監事会・各委員会の開催

① 理事会 (全 7 回) 【R2 年度 4 回開催】

第 1 回

開催日 令和 3 年 6 月 1 日 (火) 午前 10 時 00 分
会 場 古河福祉の森会館 ホール
出席者 理事 12 名 監事 2 名
議 事 ① 令和 2 年度 社会福祉法人書面検査結果報告について
② 古河市社会福祉協議会理事候補者の選任について
③ 古河市社会福祉協議会監事候補者の選任について
④ 古河市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
⑤ 古河市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について
⑥ 令和 2 年度 古河市社会福祉協議会事業報告について
⑦ 令和 2 年度 古河市社会福祉協議会収支決算について
⑧ 評議員会の招集事項について

第 2 回

議 事 ※新型コロナウイルス感染症拡大により書面決議
① 古河市社会福祉協議会理事候補者の選任について

第 3 回

開催日 令和 3 年 6 月 25 日 (金) 午後 3 時 30 分
会 場 古河福祉の森会館 研修室 4・5
出席者 理事 12 名 監事 2 名
議 事 ① 古河市社会福祉協議会会長の選任について
② 古河市社会福祉協議会副会長の選任について
③ 古河市社会福祉協議会常務理事の選任について
④ 古河市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について
⑤ 古河市社会福祉協議会会長の補佐の順位について
⑥ 古河市社会福祉協議会専門委員会の組織について

第 4 回

議 事 ※新型コロナウイルス感染症拡大により書面決議
① 職務執行状況の報告について
② 第 1 回共同募金配分委員会の報告について
③ 第 1 回福祉事業推進委員会の報告について
④ 令和 3 年度古河市社会福祉協議会補正収支予算 (第 1 号) について
⑤ 古河市社会福祉協議会就業規程の一部改正について
⑥ 古河市社会福祉協議会給与等に関する規程の一部改正について
⑦ 評議員会の招集事項について

第 5 回

開催日 令和 3 年 12 月 3 日 (金) 午後 2 時
会 場 古河福祉の森会館 視聴覚室
出席者 理事 11 名 監事 2 名
議 事 ① 古河市社会福祉協議会理事候補者の選任について
② 令和 3 年度古河市社会福祉協議会補正収支予算 (第 2 号) について

- ③評議員会の招集事項について
- ④令和３年度第２回共同募金配分委員会の報告について

第６回

- 開催日 令和４年３月２日（水）午後２時
 会 場 古河福祉の森会館 ボランティアセンター
 出席者 理事１３名 監事２名
 議 事 ①職務執行状況の報告について
 ②古河市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
 ③古河市社会福祉協議会理事候補者の選任について
 ④古河市社会福祉協議会定款の一部改正について
 ⑤古河市社会福祉協議会職員給与等に関する規程の一部改正について
 ⑥令和３年度古河市社会福祉協議会補正収支予算（第３号）について
 ⑦令和４年度古河市社会福祉協議会事業計画について
 ⑧令和４年度古河市社会福祉協議会収支予算について
 ⑨評議員会の招集事項について

第７回

- 議 事 ※書面決議（時間的猶予不足の為）
 ①古河市社会福祉協議会常務理事の選任について

②評議員会（全４回）【R2年度３回開催】

第１回

- 開催日 令和３年６月２５日（金）午後２時
 会 場 古河福祉の森会館 視聴覚室
 出席者 評議員１７名
 議 事 ①令和２年度社会福祉法人書面検査結果報告について
 ②古河市社会福祉協議会理事の選任について
 ③古河市社会福祉協議会監事の選任について
 ④令和２年度古河市社会福祉協議会事業報告について
 ⑤令和２年度古河市社会福祉協議会収支決算について

第２回

- 議 事 ※新型コロナウイルス感染症拡大により書面決議
 ①令和２年度 古河市社会福祉協議会補正収支予算（第１号）について

第３回

- 開催日 令和３年１２月１７日（金）午後２時
 会 場 古河福祉の森会館 ホール
 出席者 評議員１６名
 議 事 ①古河市社会福祉協議会理事の選任について
 ②令和３年度古河市社会福祉協議会補正収支予算（第２号）について

第４回

- 開催日 令和４年３月１６日（水）午後２時
 会 場 古河福祉の森会館 視聴覚室
 出席者 評議員１７名
 議 事 ①古河市社会福祉協議会理事の選任について
 ②古河市社会福祉協議会定款の一部改正について
 ③令和３年度古河市社会福祉協議会補正収支予算（第３号）について

- ④令和４年度古河市社会福祉協議会事業計画について
- ⑤令和４年度古河市社会福祉協議会収支予算について

③監事会（全１回）【R2年度１回開催】

開催日 令和３年５月７日（金）午前１０時
 会 場 社会福祉協議会 相談室
 出席者 監事２名
 内 容 ①令和２年度の監査について

④評議員選任・解任委員会（全２回）【R2年度１回開催】

第１回

開催日 令和３年６月１日（火）午後１時３０分
 会 場 古河福祉の森会館 研修室６号
 出席者 評議員選任・解任委員５名
 議 事 ①古河市社会福祉協議会評議員の選任について

第２回

開催日 令和４年３月２日（水）午後３時２５分
 会 場 古河福祉の森会館 創作室１号
 出席者 評議員選任・解任委員５名
 議 事 ①古河市社会福祉協議会評議員の選任について

⑤共同募金配分委員会（全２回）【R2年度３回開催】

第１回

開催日 令和３年８月１９日（木）午前１０時
 会 場 古河福祉の森会館 研修室４，５号
 出席者 委員５名
 議 事 ①委員長、副委員長選任について
 ②令和３年度歳末たすけあい事業配分について
 ③災害ボランティアコーディネーター養成講座の実施について

第２回

開催日 令和３年１１月１６日（火）午前１０時
 会 場 古河福祉の森会館 研修室４・５号
 出席者 委員５名
 議 事 ①令和３年度歳末たすけあい事業要援護世帯援護金配分対象者及び歳末地域たすけあい事業配分対象団体の決定について
 ②令和３年度歳末たすけあい事業要援護世帯援護金配分金額及び歳末地域たすけあい事業配分金額の決定について

⑥福祉事業推進委員会（全１回）【R2年度３回開催】

第１回

開催日 令和3年8月19日（木）午後2時
 会場 古河市健康の駅 視聴覚室
 出席者 委員6名
 議事 ①委員長、副委員長選任について
 ②『（仮称）生活・権利総合支援センター設置』について

⑦苦情解決第三者委員会（全1回）【R2年度1回開催】

第1回

開催日 令和3年10月7日（木）午後2時
 会場 古河福祉の森会館 ボランティアセンター
 出席者 苦情解決第三者委員1名 事務局6名
 報告件数 4件

⑧役員（理事・監事）研修（全1回）【R2年度1回開催】

第1回

※役員・職員研修として2日に分けて実施
 開催日 令和3年11月26日（金）午後2時
 令和3年12月10日（金）午後2時
 場所 古河福祉の森会館 視聴覚室
 出席者 役員11名
 内容 ファンドレイジングの基礎について

⑨法人後見運営委員会（全4回）【R2年度3回開催】

原則2ヶ月に1回（偶数月の第4木曜日）開催。案件がない場合は中止

	実施年月日	協議内容
第1回	令和3年 6月24日（木）	法人後見受任審査等
第2回	令和3年 8月26日（木）	法人後見類型変更審査等
第3回	令和3年12月23日（木）	法人後見受任審査等
第4回	令和4年 2月24日（木）	市民後見人選任審査等

⑩衛生委員会（全12回）【R2年度12回開催】

	実施年月日	協議内容
第1回	令和3年 4月 6日（火）	新型コロナウイルスワクチン接種について等
第2回	令和3年 5月11日（火）	五月病・紫外線について等
第3回	令和3年 6月 8日（火）	衛生委員会について等
第4回	令和3年 7月 6日（火）	感染症予防について等
第5回	令和3年 8月 3日（火）	ストレスチェックの結果を踏まえて等
第6回	令和3年 9月 7日（火）	労働災害について等
第7回	令和3年10月 5日（火）	職場巡視（古河事務所）等
第8回	令和3年11月 2日（火）	社内で行う運動について等
第9回	令和3年12月13日（月）	肥満について等
第10回	令和4年 1月12日（水）	たばこ健康について等
第11回	令和4年 2月 7日（月）	口腔ケアについて等

第 1 2 回	令和 4 年 3 月 7 日 (月)	感染症とは・次年度について等
---------	--------------------	----------------

産業医による職場巡視等		
令和 3 年 1 2 月 7 日 (火)	健康診断結果審査	
令和 4 年 2 月 1 日 (火)	職場巡視 (三和、総和)	

(2) 財源確保

① 社会福祉協議会会費

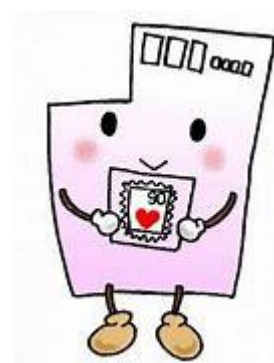
社協財源の基盤となる会費を各世帯や企業等に協力していただきました。
特別(大口)会費については、事務局長以下係長までの職員が再度各企業に
訪問して協力依頼を実施しました。(単位：円)

	令和 3 年度	令和 2 年度	前年度比
一般会費	10,156,350	10,334,790	178,440 減
特別会費	576,000	582,000	6,000 減
特別大口会費	3,300,000	3,255,000	45,000 増
合 計	14,032,350	14,171,790	139,440 減

② 寄付の受け入れ・払い出し

寄付金の他に主な物品の預託としては、
使用済み切手やプリペイドカード等で、
定期的に預託される方や企業の社会貢献活動
の一環として預託していただきました。

- ・受入れ合計 212 件
- ・金額合計 3,367,476 円
- 【R2 年度 233 件 2,182,142 円】



③ 不要入れ歯回収事業

入れ歯には貴重な貴金属が含まれており、まとめて精製し取り出された金属をリサイクルすることにより資源として生まれ変わります。その利益がユニセフを通じての支援や回収団体に寄付(換金額の40%)され、ボランティア活動に役立つことになります。

- ・収益金 11,220 円 【R2 年度 25,624 円】

(3) 広報・啓発活動

① 社協だよりの発行

年間全4回(6月、10月、12月、3月)発行

- ・作成数 47,000 部
- ・配布先 古河市内全戸、関係機関等

第50号	発行日	令和3年6月1日
第51号	発行日	令和3年10月1日
第52号	発行日	令和3年12月1日
第53号	発行日	令和4年3月1日



②ホームページの公開

社協ホームページの中に「ももちゃんブログ」を開設し、社協活動の画像を公開することでPRをしております。

ホームページアドレス URL <http://www.koga-syakyo.com/>

	R3年度	R2年度	前年度比
総閲覧者数	90,525件	80,300件	10,225件増

(H23.6開設)

③社協ももちゃん活動

社協の事業を市民に理解していただくため、平成26年度に誕生したマスコットキャラクター『ももちゃん』を地域でのイベント参加や冊子に掲載し、社協PRを実施しました。

《参加イベント》

Koga インクルーシブフェスティバル 2021

日時 令和3年12月11日(土)

場所 道の駅まくらがの里こが



(4) その他関連事業

①Koga インクルーシブフェスティバル 2021 の開催

※新型コロナウイルス感染症拡大の為、規模縮小

開催日 令和3年12月11日(土)

場所 道の駅 まくらがの里こが

内容 共同募金依頼・作品展示等

②第71回 茨城県社会福祉大会

※新型コロナウイルス感染症拡大の為、式典中止で表彰のみ

開催日 —

場所 —

顕彰者 22名



③社協職員研修の開催 (全3回)

新任職員研修

開催日 令和3年4月2日(金)、7日(水)、8日(木) 全12時間
場 所 古河福祉の森会館 視聴覚室等
出席者 職員7名
内 容 ビジネスマナー等のスキル習得等

中堅職員研修

開催日 令和3年4月21日(水)、5月12日(水)、18日(火)、20日(木)
全16時間
場 所 古河福祉の森会館 視聴覚室等
出席者 職員12名
内 容 今までの振り返りと反省、スキル向上等

ファンドレイジング基礎研修

開催日 第1回：令和3年11月26日(金)
第2回：令和3年12月10日(金)
場 所 古河福祉の森会館 視聴覚室
出席者 職員41名
内 容 ・ファンドレイジングについて



2. ボランティア活動の推進・福祉人材育成事業

(1) ボランティアの発掘と育成

① ボランティアセンター運営事業

地域社会において住民の参加するボランティア活動を推進し、市民一人ひとりが安心して暮らせる福祉コミュニティ作りを目的としています。

ボランティア活動に関する相談、登録、コーディネート及びボランティア活動を行なう上での拠点の提供を行いました。また、ボランティア活動情報の収集、提供と活動に関する講座等の開催、ボランティアグループとの連絡調整等、ボランティア活動がより豊かなものになるように努めました。

登録・活動申込

- ・団体登録数 66団体(会員1,968) 【R2年度 63団体(会員1,792名)】
- ・活動申込件数 18件(団体8件・個人10件) 【R2年度 2件】
- ・コーディネート数 11件 【R2年度 4件】

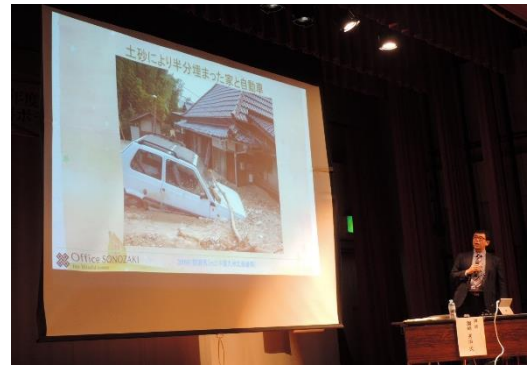
ボランティア活動保険への加入

ボランティア個人またはボランティアグループなどがボランティア活動中の様々な事故によるケガや損害賠償責任に備え、加入事務手続きを行いました。

災害ボランティアコーディネーター養成シンポジウム

開催日 令和4年2月20日(日)

場 所 ユーセンター総和
出席者 53名
内 容 災害ボランティアセンターの
運営について等



傾聴ボランティア養成講座

開催日 令和4年3月23日(水)
場 所 古河市中央公民館
出席者 12名
内 容 「傾聴」及び「傾聴ボランティア」の心構え等

おもちゃドクター養成講座

開催日 令和3年12月14日(火)
15日(水)
場 所 三和地域福祉センター 研修室
出席者 11名
内 容 おもちゃドクターに必要なスキル等



②児童・生徒ボランティア活動協力校の指定及び連携

市内小中学校及び高等学校等をボランティア協力校として指定し、児童・生徒に対するボランティア活動の普及活動に取り組みました。また、様々なボランティア事業への積極的な参加協力を促進しました。(上限額：30,000円)

補助金合計 781,000円

(内訳)

- ・小学校 23校中(30,000円18校、補助金辞退5校)
- ・中学校 9校中(30,000円5校、補助金辞退4校)
- ・中等教育学校 1校中(補助金辞退1校)
- ・高等学校 5校中(30,000円1校、1,000円1校、補助金辞退3校)
- ・専門学校 3校中(30,000円2校、補助金辞退1校、)
- ・短期大学校 1校中(補助金辞退1校)

③学生ボランティアサークル「ふうせん」の育成援助

ボランティア活動に関心のある中学生以上の学生によって組織され、代々活動が受け継がれています。市で行う行事や福祉まつりを
はじめ、子ども会行事への協力を行っています。

<会員数> 39名 【R2年度 33名】

<自主活動>

- ・東京2020オリンピック聖火リレー清掃活動
令和3年7月3日(土) 12名
- ・夏期育成研修会
令和3年7月4日(日)



9名（さしま少年自然の家）

・春期育成研修会

令和4年3月26日（土）～27日（日）

11名（さしま少年自然の家）

＜派遣活動＞

ふくしチャレンジスクール「やっチャオ！2021 ウィンター編」

令和3年12月18日（土）6名

④ふくしチャレンジスクールの開催

ボランティア体験月間にあたる夏休みを利用した体験学習を通して、自立性・協調性を培うと共に福祉への興味・関心を高め、ボランティア活動への取り組みのきっかけ作りを目的に実施しました。

やっチャオ！2020（5・6年生）

※新型コロナウイルス感染症の影響により
夏休みは中止し、冬休みに実施

開催日 令和3年12月18日（土）

場 所 茨城県立さしま少年自然の家

出席者 20名

内 容 ボッチャ体験等



行っチャオ！2020（3・4年生）

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
例年は東日本盲導犬協会及び栃木県防災館見学

⑤新ふくし映画まっりの開催

ふれあい広場・手づくりまつりにかわる

新たな福祉映画まつりを企画

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

開催日 令和4年3月5日（土）

会 場 イーエスはなもも体育館とその周辺

参加団体 14団体（予定）

来場者 約500名（予定）



（２）活動拠点の整備

古河福祉の森会館ボランティア市民活動センター

利用回数 104日 利用者累計 696名

【R2年度160日・1,343名】

（３）福祉人材の育成事業

地域サポーター養成講座（入門編・実践編）

複雑・多様化するニーズに対応するため、市民と共に支援する仕組みづくりが重要となります。住み慣れた地域での暮らしをサポートするための人材を育てることを目的に、福祉の基本を学び、質の高い人材を養成し確保するために実施しました。

入門編

開催日 令和3年7月20日（火）
会場 古河福祉の森会館 研修室4・5
受講者 14名
内容 ・社協概要と事業について
・ボランティアの心構え、活動紹介
・コミュニケーションの基礎



実践編

開催日 令和4年3月23日（水）
会場 古河福祉の森会館 視聴覚室
受講者 9名
内容 ・今こそ、たまり場が地域のかなめ



3. 支援・援助事業

（1）ひとり暮らし高齢者給食サービス（会食型）の実施

市内在住の65歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、引きこもりの防止と介護予防を目的に公民館等において各地区民生委員の協力をいただき実施。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、会食はせず、講習会やレクリエーション、体操を中心とした「会場型」デイサービスとして実施。

・実施会場 8会場（各月1回）
・利用者累計 474名【R2年度 未実施】
《ボランティア団体意見交換会》
開催日 令和3年5月25日（火）
会場 古河福祉の森会館
ボランティアセンター
参加者 6名
内容 今後の方向性について



（2）ふれあいいきいきサロン事業

地域住民が自主的に企画運営し、人と人とを結ぶ交流の場、仲間づくりの場を目指した活動を行いました。また、サロン運営に対しての助成金交付や活動、開設についての助言を実施しました。

サロン数 51【R2年度55】（内訳）古河地区 26【R2年度29】
総和地区 12【R2年度13】
三和地区 13【R2年度13】

(3) 在宅福祉サービスセンター運営事業（愛称「ももちゃんお助け隊」）

住民参加型の非営利的な会員制の在宅サービスで、高齢者や障がい者などがある家庭や、子育て中の家庭に対し家事援助などの支援を行いました。「ももちゃんお助け隊」と愛称を付けて協力会員、利用会員の増加を図ておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の活動を制限いたしました。

利用会員 464名 【R2年度 443名】
 協力会員 206名 【R2年度 236名】
 支援回数 1,635回 【R2年度 1,654回】
 支援時間 2,295時間 【R2年度 2,343時間】
 支援内容 掃除・食事調理・買い物・話し相手
 通院介助・洗濯等

《ももちゃんお助け隊現任研修》

開催日 令和4年3月26日（土）

会場 古河福祉の森会館 視聴覚室

参加者 15名

内容 ・実施要綱の変更について
 ・活動に際しての注意事項の確認及び情報交換



(4) 陶芸教室事業

高齢者及び障がい者の社会参加を促すことを目的に、生きがいつくり、引きこもり防止、認知症の予防及びリハビリのため創作活動を行いました。

開催日 毎週月曜日～金曜日 午前9時～12時30分

会場 古河福祉の森会館 陶芸室

対象者 市内在住65歳以上又は軽度な障害のある方

利用者 36名

(5) 法人後見受任事業

適切な後見人がいない方や虐待による深刻な権利侵害を受けている方等で、「法人後見運営委員会」において社協での支援が適当と認められた方に対し、古河市社会福祉協議会が法人として、後見人等を受任する事業です。

<問い合わせ・受任件数等>

	R3年度	R2年度	前年度比
問合せ・初回相談件数	118件	89件	29件増
支援回数	1,098件	546件	552件増
新規受任件数	4件	1件	3件増
後見等終了件数	3件	2件	1件増
任意後見契約	1件	1件	増減なし
現在（年度末）受任者数	14件	14件	増減なし

※受任者内訳

	認知症高齢者等		知的障害者等		精神障害者等		その他		計
	後見	保佐	後見	保佐	後見	保佐	後見	保佐	
後見等	7	0	1	0	5	0	1	0	14
後見監督	0	0	0	0	0	0	0	0	0
任意後見契約									1
合計									15

(6) 救援活動

①行旅人に対する援助

遠隔地から仕事探し等のために居住地を出て来たが、帰るための旅費がなくなってしまった方を対象とした援助を行いました。(200円)

8件 1,600円 【R2年度10件・2,000円】

②緊急生活支援対策事業

古河市における生活困窮者等に対する支援の一環として、緊急的な対応を必要とする世帯に対し、緊急支援を行ないました。

・救援物資支給 12件〈内訳〉 お米券 40枚【R2年度61枚】
Q.U.Oカード 65枚【R2年度43枚】

③ももちゃんフードバンク事業

新規事業として、市内6か所にフードBOXを設置し、食品ロス対策として家庭で余っている食品を提供してもらい、生活困窮者世帯や市内の福祉施設、子ども食堂等へ配布いたしました。

各設置場所からの回収に関しては、ボランティア協会の協力を得て実施しています。

設置場所	R3年度	R2年度	前年度比
古河福祉の森会館	467件	－件	－
総和福祉センター健康の駅	140件	－件	－
三和地域福祉センター	44件	－件	－
古河庁舎	85件	－件	－
総和庁舎	78件	－件	－
三和庁舎	33件	－件	－
合計	847件	－件	－



④風水震災被災者に対する援助

火災 全焼20,000円、半焼10,000円のお見舞い

・全焼 3件 ・半焼 1件【R2年度 全焼5件・半焼2件】

(7) 福祉用具等の貸出

	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
車椅子	2 5 1 件	2 1 9 件	3 2 件増
介護用ベッド	7 3 件	9 9 件	2 6 件減

(8) 各種団体に対する援助

①古河市民生委員児童委員第1地区協議会	2 5 5, 0 0 0 円	
②古河市民生委員児童委員第2地区協議会	1 9 0, 0 0 0 円	
③古河市民生委員児童委員第3地区協議会	3 2 3, 0 0 0 円	
④古河市民生委員児童委員第4地区協議会	1 6 8, 0 0 0 円	
⑤古河市民生委員児童委員第5地区協議会	1 3 2, 0 0 0 円	
⑥古河市身体障害者(児)福祉団体連合会	5 5 0, 0 0 0 円	
⑦古河市心身障害児(者)父母の会連合会	3 0 0, 0 0 0 円	
⑧学生ボランティアサークルふうせん	2 5 0, 0 0 0 円	
⑨古河市青少年相談員連絡協議会	2 5, 0 0 0 円	※ 1
⑩古河市子ども会育成連合会	1 1 0, 0 0 0 円	
⑪古河市母子寡婦福祉連合会	1 5 0, 0 0 0 円	
⑫古河市ボランティア協会	7 0 0, 0 0 0 円	
⑬古河市老人クラブ連合会	4 0 0, 0 0 0 円	
⑭更生保護女性会古河支部	5 0, 0 0 0 円	
⑮古河市聴覚障害者協会	3 0, 0 0 0 円	
⑯古河市視覚障害者協会	2 0, 0 0 0 円	
⑰古河市くらしの会	3 0, 0 0 0 円	
17団体合計	3, 6 8 3, 0 0 0 円	

※ 1 事業未実施の為返金有 【R2 年度 17 団体・4,033,600 円】

(9) 心配ごと相談事業

開催日 毎週水曜日 午後1時30分～3時30分
 場 所 総和福祉センター「健康の駅」、三和地域福祉センター
 相談件数累計 22件【R2年度 51件】
 相談内容 ・生計・職業・家族・病気・人権・財産・土地・近所トラブル等
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により事業中止期間有
 (R3.4.22～R3.5.5 R3.8.6～9.30)

(10) 古河市老人クラブ連合会への支援

明るい長寿社会づくりと保健福祉の向上を目指し、地域を基盤とする高齢者の自主的な組織としての事務局運営を支援しました。

・市内老人クラブ数 130クラブ (R2年度 132クラブ)

4. 貸付事業

①生活福祉資金貸付

茨城県社会福祉協議会からの受託事業として、低所得世帯や障害者世帯、高齢者世帯をはじめ、失業等により生計の維持が困難となった世帯に対して、世帯の自立を支援することを目的に貸付に関する相談や申請事務手続きを行いました。

また、新型コロナウイルス感染症による影響による休業や失業等により、生活資金が必要な方に対し、令和2年3月25日より特例貸付の申請が開始されました。

貸付申請件数 3件【R2年度 13件】

- ・総合支援資金 0件 ・福祉資金 1件 ・教育支援資金 2件
- ・不動産担保型生活資金 0件

特例貸付申請件数 798件【R2年度 2,153件】

- ・緊急小口資金特例貸付 313件 ・総合支援資金特例貸付 278件
- ・総合支援資金特例貸付（延長）45件 ・総合支援資金特例貸付（再貸付）162件

②生活一時資金貸付

古河市社会福祉協議会の自主事業で、低所得世帯に対する支援として貸付を行いました。

- ・貸付件数 3件【R2年度 12件】
- ・貸付金額 60,000円【R2年度 257,000円】
- ・償還完了件数 6件【R2年度 5件】

5. 共同募金への協力

茨城県共同募金会古河市共同募金委員会として、共同募金運動（赤い羽根募金、歳末たすけあい募金）、災害たすけあい義援金の募金活動を実施しました。

《実績額》赤い羽根募金 20,932,076円【R2年度 21,018,454円】

歳末たすけあい募金 8,516,467円【R2年度 8,483,505円】

災害たすけあい義援金 125,108円【R2年度 227,198円】

（内訳）平成30年7月豪雨災害義援金 66,220円

令和3年7月大雨災害静岡県義援金 53,888円

令和3年7月島根県大雨災害義援金 5,000円

歳末たすけあい配分事業

自己申請方式により、下記の対象世帯に一律11,000円を配分しました。

【R2年度配分金 対象世帯あたり一律10,000円】

※協力いただいた金額と申請件数によって金額は変動いたします。

	配分対象別	配分金額(円)	合計(件)
1	満70歳以上のひとり暮らし高齢者	5,555,000	505
2	満70歳以上の高齢者のみ世帯	1,188,000	108

3	満70歳以上の高齢者が中学3年生以下の子どもを養育している世帯	0	0
4	要介護3以上の認定を受けている方のいる世帯	11,000	1
5	準要保護世帯の認定を受けている世帯	99,000	9
6	中学3年生以下の子どもを養育しているひとり親世帯であり児童扶養手当を受給している世帯	231,000	21
7	障害者のいる世帯（身体障害者手帳1・2級・療育手帳ⅡまたはA・精神障害者保健福祉手帳1・2級・障害者年金1級・2級）	660,000	60
	合 計	7,744,000	704

【R2年度 7,480,000円・748件】

6. 介護保険事業

（1）居宅介護支援事業

介護認定を受けた方の介護度や心身の状態に応じて、適切
河市やサービス事業者等との連絡調整を重ね、適正なケ



うよう、古
した。

また、要介護や要支援になった方が住み慣れた地域で自立した生活が続けることができるよう、各種研修会に積極的に参加し、援助に関する専門職としてのスキルアップを図りました。

《延べ利用者数》

	R3年度	R2年度	前年度比
居宅介護支援	2,231名	2,510名	279名減
介護予防支援	500名	593名	93名減

災害時において配慮が必要な方に対して、「古河市避難行動要支援者調査票（個別支援計画）」を作成します。災害時においては、利用者の安全の確認を行い行政機関等の関係機関と情報の共有を図るよう努めました。

《個別支援計画作成数》

	R3年度	R2年度	増減
要支援者	12名	65名	53名減

（2）訪問介護事業

介護認定を受けた高齢者等に対し、入浴・排泄・食事の介助、生活支援サービスを提供しました。高齢者が可能な限り在宅において、日常生活を営むことができるように留意しました。

また特定事業所として、内部研修の実施や各種研修会に積極的に参加しました。

《延べ利用者数》

	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
訪問介護	4, 1 0 3 名	4, 8 9 8 名	7 9 5 名減
総合事業	2, 6 7 0 名	2, 6 7 0 名	増減なし

感染症予防研修会

開催日 令和4年1月15日（土）

場 所 三和地域福祉センター

出席者 33名

内 容 感染症予防についての講義及び実技
古河赤十字病院の専門職の方に指導して
いただきました。



（３）自動車運送（移送サービス）事業

訪問介護事業に付帯する通院等乗降介助業務のため、道路運送法における有償運送の許可を取得し、要介護者の輸送を実施しています。

《延べ利用者数》

	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
自動車運送	5 8 6 回	3 4 9 回	2 3 7 回増

7. 障害者総合支援事業

（１）指定居宅介護事業

在宅で生活されている障がいのある方に対して、入浴・排泄・食事等の介護や調理、掃除、洗濯等の家事の支援を行ないました。

また、視覚障害等により、移動が困難な方に対して、外出時に同行し必要な援助を行いました。

	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
指定居宅介護事業	2 8 0 名	3 8 7 名	1 0 7 名減
同行援護	7 8 名	7 2 名	6 名増
重度訪問事業	0 名	3 2 名	3 2 名減

（２）障害者移動支援事業

屋外での移動が困難な方に対して、生活上必要な外出や社会参加のための外出に際し、介助等移動の支援を行なうサービス提供者を派遣しました。

	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
移動支援事業	1 名	0 名	1 名増

8. 受託事業

（１）日常生活自立支援事業

認知症高齢者や知的または精神的に障がいのある方など判断能力が不十分で、親族などの援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理及び書類等の預かりサービスを行いました。

	R 3 年 度	R 2 年 度	前年度比
支援中	20 件	23 件	3件減
新規契約	2 件	2 件	増減なし
契約終了	7 件	4件	3件増



（２）成年後見制度推進事業

古河市において、認知症や障害などにより判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度を円滑に利用できる支援を行い、これらの方の権利を尊重し、擁護するとともに、成年後見制度の利用促進を図ることを目的とします。

＜成年後見制度の利用に関する相談＞

	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
問合せ	80件	69件	11件増
申立相談支援	36件	46件	10件減
利用中の相談支援	2件	2件	増減なし

＜成年後見制度の利用に関する手続き支援＞

	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
申立支援実人数	10人	10人	増減なし

＜市民後見人の選任＞

	R 3 年 度	R 2 年 度	前年度比
人数	0人	0人	増減なし

＜市民後見人の育成に関すること＞

市民後見人養成講座修了者フォローアップ研修

開催日 令和4年3月11日(金)

場 所 古河福祉の森会館 視聴覚室

参加者 16名

内 容 ・相続の基礎知識と民法改正



（３）地域包括支援センター事業（古河地区・三和地区）

市の策定する古河市地域包括支援センター運営方針に則り、市と連携を図りながら、保健・医療・介護・福祉の専門職種である保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士の3職種を

配置し、下記の事業に取り組みました。

①介護予防・日常生活支援総合事業及び指定介護予防支援に関する業務

要支援認定者に対して、自立した生活が送れることを目的として、心身の状況や置かれている環境等を勘案した介護予防サービス計画を作成するとともに、その提供が確保されるよう、介護予防サービス事業者等との連絡調整などを行いました。

・介護予防ケアマネジメント及び介護予防支援計画作成件数

ケアプラン作成数		R 3 年度	R 2 年度	前年度比
古河	センター作成	1, 6 2 5 件	1, 6 9 0 件	6 5 件減
	委託業者作成	4, 4 8 2 件	4, 4 5 7 件	2 5 件増
	合 計	6, 0 1 7 件	6, 1 4 7 件	4 0 件減
三和	センター作成	9 3 9 件	9 9 4 件	5 5 件減
	委託業者作成	2, 2 1 9 件	2, 0 2 6 件	1 9 3 件増
	合 計	3, 1 5 8 件	3, 0 2 0 件	1 3 8 件増

②総合相談支援業務・権利擁護業務

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送れるよう、必要な支援を把握し、適切な保健・医療・福祉サービス、関係機関又は制度の利用につなげる等の支援を行いました。

【相談件数】

地 区	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
古 河	1, 6 4 8 件	1, 6 2 7 件	2 1 件増
三 和	4 9 1 件	6 1 3 件	1 2 2 件減

③包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域において多職種相互の協働等による、個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントの実現を目指し、地域における連携・協働の体制づくりや、介護支援専門員に対する支援等を行いました。

【介護支援専門員との連携（相談・同行）】

地 区	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
古 河	7 0 件	8 4 件	1 4 件減
三 和	4 1 件	6 3 件	2 2 件減

④専門職からの在宅医療・介護に関する相談業務

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために、医療機関や介護事業所等の専門職からの相談に応じ、関係者間の連携・協働の体制づくりに努めました。

【関係機関からの相談（医療機関等）】

地 区	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
古 河	4 5 件	8 1 件	3 6 件減
三 和	3 4 件	3 0 件	4 件増

⑤認知症施策推進に関する業務

認知症の早期における症状悪化を防止するための支援や、その他の認知症またはその疑いのある高齢者に対する総合的な支援を行いました。

・認知症サポーター養成講座

古河市の実施する講座に講師として協力しました。

【古河地区】（延べ受講者数 243名）

実施日	受講者	受講者数
令和3年9月15日	社協新入職員	9名
令和3年11月24日	古河二中2年生	234名

【三和地区】（延べ受講者数 160名）

実施日	受講者	受講者数
令和3年11月18日	三和東中1年生	78名
令和3年12月16日	大和田小4年生	16名
令和3年12月20日	名崎小6年生	66名

対応の7つのポイント

- 1、まずは見守る ...さりげなく
- 2、余裕を持って対応する ...落ち着いて
- 3、声をかける時は1人で ...怖がらせない
- 4、後ろから声をかけない ...驚かせない
- 5、相手に目線を合わせてやさしい口調で
- 6、おだやかに、はっきりした滑舌で
- 7、相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

⑥認知症高齢者行方不明等対応業務

担当圏域内で高齢者の行方不明事案が発生した際は、こんな事も学んでいます！！
警察署や市の担当主管課や関係機関と連携や情報を共有し、家族に認知症への対応についての助言や、介護保険サービスの利用につなげるなど、再発防止に努めました。

【行方不明及び身元不明の対応】

地 区	R3年度	R2年度	前年度比
古河	21件	2件	19件増
三和	4件	10件	6件減

⑦地域ケア個別会議の開催（各地区・年6回開催予定）

担当圏域における高齢者の実態把握や課題解決にあたり、多職種の専門職による検討会議を開催して総合調整を図りました。会議では個別課題から地域の課題を把握し、解決に向けた関係機関の役割分担等を整理するなどネットワーク構築に努めました。

※新型コロナウイルス感染症のため、令和3年度は各地区4回の開催となりました。

（４）生活支援体制整備事業

高齢者の自立した日常生活の支援及び要介護状態になることの予防または軽減、悪化の防止を図るため、高齢者の生活支援及び介護予防に係る支援体制の整備を推進することを目的とする事業です。

①地域生活支えあい会議（第1層協議体）の開催（全4回開催）

	開催日	内容	参加人数
第1回	令和3年6月30日（水）	委嘱状交付 事業説明	15名
第2回	書面開催	委員からの意見について サロンの状況調査報告	

第3回	令和3年12月20日 (月)	第2層協議体の地域課題について	11名
第4回	令和4年3月25日(金)	地域支え合いリストについて 新たな第2層協議体設置に向けて	15名

②第2層協議体設置のための学習会実施

※新型コロナウイルス感染症の影響により学習会としては未開催とし、設置に向けての個別相談対応として実施

地区	開催日	協議内容	人数
第5地区	令和4年3月8日(火)	生活支援体制整備・地域力強化推進事業説明	1名
第7地区	令和3年12月18日(土)	集いの場開設に向けての協議	1名
	令和4年1月29日(土)	生活支援体制整備・地域力強化推進事業説明	16名
第9地区	令和3年9月21日(火)	再開についての協議	1名
	令和4年3月18日(金)	生活支援体制整備・地域力強化推進事業説明	12名

③第2層協議体の開催

※新型コロナウイルス感染症の影響により未実施

地区	第2層協議体名	R3年度	R2年度
第6地区	ほっこり6区	0回	0回
第7地区	7地区コミュニティー	—	—
第9地区	SUN9サロン	0回	0回
第15地区	おたがいさま	0回	1回



④古河市認定ヘルパーの養成

古河市で介護予防・日常生活支援総合事業が開始され、高齢者を支える担い手の整備が必要になりました。市の委託事業「生活支援体制整備事業」の一環で年2回実施し、市内の事業所での活躍につなげています。

開催日	会場	受講者数	内容
令和3年7月8日(木)～9日(金)	古河福祉の森 会館視聴覚室	14名	家事応援訪問サービス従事者としての心得や倫理等
令和3年11月16日(火)～17日(水)		20名	

⑤資源調査・実態把握

- ・ひとり暮らし高齢者給食サービス利用者宅訪問
- ・ふれあいいきいきサロン訪問
- ・もちゃんお助け隊利用者宅訪問
- ・地域のイベント等への参加

⑥買い物支援検討会（モデル地域 大山在住の高齢者）

※新型コロナウイルス感染予防の影響により未実施

第1層協議体「地域生活支えあい会議」の中で福祉課題の抽出、課題解決の手段について検討し取り組みを具体化しました。資源調査の中で特に買い物支援の需要が高かった地域をモデルとして買い物支援を必要としている人を大型店や



ショッピングモール等に送迎し、買い物支援・居場所・仲間づくりを目指しています。

	R 3 年 度	R 2 年 度	前年度比
実施日数	一日	一日	—
利用者累計（延べ）	一名	一名	—

（５）一般高齢者介護予防通所事業（ふれあいの湯）

家に閉じこもり、要介護状態になるおそれのある高齢者（６５歳以上）に対し、可能な限り居宅での自立した日常生活を営めるよう、社会的孤立感の解消、心身機能の維持回復を目的に、日常生活上の支援と機能訓練を行い高齢者の福祉向上に努めました。新型コロナウイルス感染の影響による外出の機会減少や運動不足による体調への不安もあることから、事業の休止期間中は感染予防に十分配慮しながら利用者宅への訪問による健康相談を行いました。（実施曜日 火・金）

	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
実施日数	76日	90日	14日減
利用者累計	630名	629名	1名増
訪問日数	22日	51日	29日減
訪問者累計	186名	402名	216名減

（６）生活困窮者自立支援事業

生活困窮者の相談に広く対応し、その者が抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認しながら個々の状態にあった支援プランを作成し、関連事業や関係機関との連携を含めた包括的な支援を行いました。

①自立相談支援事業

	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
新規相談受付件数	582件	709件	127件減
プラン策定数	35件	31件	4件増
一般就労者数	20名	32名	12名減

②住居確保給付金事業

離職又は廃業等により経済的に困窮し、住居を喪失した者又は住居を喪失する恐れのある生活困窮者に対し、家賃相当分の住居確保給付金を支給することにより、住居と就労機会の確保に向けた支援を行いました。

	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
住宅確保金支給決定	26名	75名	49名減
うち常用就職者	12名	73名	61名減

③家計

改善支援事業

家計の見直しを行いながら、困窮世帯の家計管理能力の向上を図り、早期に生活を再

生させる支援を行いました。

	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
家計相談利用者数	5 名	1 6 名	1 1 名減
家計再生プラン策定	5 名	1 6 名	1 1 名減

④ 自立相談支援機関等の強化事業

面談に来所することが困難な生活困窮者に対し、関係機関と連携をしながらアウトリーチを中心とした支援を行いました。

(7) デイステイ事業

障害児(者)を介護している家族等が一時的に家庭においての介護が困難になったときに、障害児(者)を一定時間預かり家族の負担軽減を図るため、支援スタッフが身の回りの世話や援助のサービス提供を行いました。

<実施施設：古河福祉の森会館>

のぞみ	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
実施日数	2 1 9 日	2 2 9 日	1 0 日減
利用者累計	4 2 1 名	4 4 7 名	2 6 名減
利用時間累計	1, 0 5 0 時間	1, 3 3 7 時間	2 8 7 時間減
支援スタッフ	4 7 9 名	5 2 6 名	4 7 名減

<実施施設：古河市三和地域福祉センター>

さんわ	R 3 年度	R 2 年度	前年度比
実施日数	1 7 日	2 4 日	7 日減
利用者累計	1 7 名	2 4 名	7 名減
利用時間累計	9 8 時間	1 3 7 時間	3 9 時間減
支援スタッフ	5 7 名	7 6 名	1 9 名減

(8) 地域力強化推進事業

すべての市民が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現に向けて、地域福祉の推進を図ることを目的として実施。

「住民に身近な圏域」において、地域住民等が主体的に地域生活課題を把握し解決を試みることができる環境の整備や地域生活課題に関する相談を包括的に受け止める体制の整備を行いました。

① 地域福祉活動へ住民の参加を促す者に対する支援（スタートアップ支援）

日時	対象者（人数）	支援内容
令和3年 7月16日	行政自治会役員（20名）	生活支援体制整備事業・地域力強化事業の説明
令和3年 11月14日	第7地区自治会長（16名）	高齢化の現状と地域支えあい活動についての説明
令和4年	松原自治会（会長1名）	既存の取組の確認と事業説明

3月8日		
令和4年 3月18日	第9地区コミュニティ役員 (12名)	役員の改選に伴い事業説明

②地域住民等が相互に交流を図ることができる拠点の整備
(ホームページ支援)

地区	交流の場	活動内容
第7地区	古河市三和いこいの家	地域の集いの場(コミュニティカフェ)の開設に向けての協議

③ファンドレイジングの取り組み

- ・研修の実施(別記)※役職員研修と兼ねて実施
- ・ファンドレイジング募金箱の作成

④PR活動等

- ・プロモーションビデオの活用
- ・地域福祉活動マイスター認定制度
- ・ももちゃんブログ(ホームページ掲載)
- ・古河市のサロン紹介作成(ホームページ掲載)
- ・地域生活支えあいリスト更新(ホームページ掲載)
- ・ボランティアパスポートの活用
- ・オリジナルクリアファイルの活用
(動画再生QRコード入り)



⑤地域で開設されているふれあいいきいきサロン等に、身近な圏域における『地域のふくし相談窓口』としての機能を依頼。

- ・のぼり旗の配付及び設置



9. 指定管理事業

総和老人福祉センター「せせらぎの里」管理運営事業

<せせらぎの里運営>(指定管理者制度導入事業)

	R3年度	R2年度	前年度比
利用者累計(個人)	10,064名	6,107名	3,957名増
(団体)	86名	13名	73名増
浴場利用者数	10,064名	6,107名	3,957名増

①自主クラブ活動支援(各2回/月) 手芸クラブ、書道クラブ

※新型コロナウイルス感染症の影響と施設の利用制限により中止

②自主事業

施設利用の拡大及び公平な利用を図り、利用促進を目的に自主事業を行いました。

刃物研ぎ

開催日 令和３年１０月２９日（金）

件 数 ２４件【令和２年度 17 件】